

やる気・やさしさ・根気強さのある子どもを育てる ～あいさつ・返事をする 命を大切に 感謝する～



南っ子だよ

家庭・地域版

文責 長崎県立南長崎小学校 校長 入江寿紀

12月13日から年末の交通安全県民運動が始まります。

スローガン「もちましよう 心の余裕と 車間距離」

今年の運動は、12月13日(水)から22日(金)までの10日間実施されます。運動の重点目標は、

- 飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶
- 歩行者の道路横断時の交通事故防止
- すべての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底(今年度)となっています。

特に、重点の二つ目は、車の運転者に注意を促すだけでなく、歩行者自らも横断ルールを身につけていくことの大切さも示されています。その中の歩行者の項目には、

「道路を横断するときは近くの横断歩道を利用し、横断する前には手を挙げて、運転者に「手のひら」を示して横断の意思表示をしましょう。」

「歩行者の横断が禁止されている場所など歩行者に関するルールをしっかりと守りましょう。また、歩きながらの携帯電話使用(歩きスマホ)などの危険な歩行はやめましょう。」

「夕暮れ時・夜間に外出するときは、明るい服装に心がけ、反射材を着用しましょう。」などがありました。一人一人の心がけで、交通事故を防ぎ、安全な生活ができるようにしていきたいですね。今年の年末も事故ゼロを目指していきましょう。よい年末年始が送れますように。

「ながさき」あいさつの取組

南長崎小学校では、児童会が中心となって、「南長崎小学校 ながさき あいさつ」の取組を進めています。この取組は、計画委員会が中心となって学校をよりよくするための取組として、提案され、話し合って決めたものです。

あいさつを通して、気持ちよい学校生活を送っていこうという取組です。

- な・・・なまえをよんで
- が・・・顔を見て
- さ・・・さきに
- き・・・聞こえる声で

もう一つは、「やさしい言葉を使おう」という取組です。やさしい言葉遣いによって、やさしい言葉、温かい言葉でいっぱい为学校にしていこうという取組です。

ゲームや様々なメディアの影響を受け、心の痛くなるような言葉を普通に使っている子どもがいます。そのような言葉をなくし、心の温まる言葉を大切にしていこうと取り組んでいます。地域で、子どもたちがよくない言葉を使っていたら注意してください。地域の声掛けが子供たちの心を育てます。ご協力お願いいたします。